教科書Unit.56- 1　5年　合同・三角形の内角・多角形の内角
合同・対応

例題と解説

例題１

右図の2つの三角形は合同です。次の問いに答えなさい。

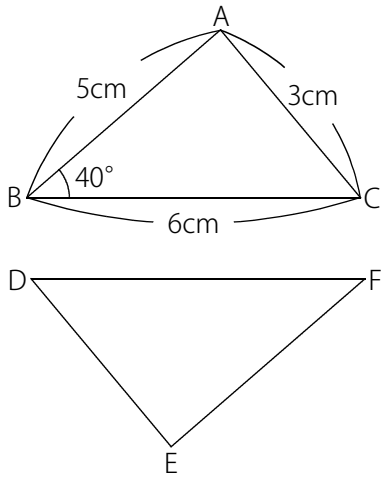
（１）　頂点Aに対応する頂点はどれですか。

（２）　頂点Fに対応する頂点はどれですか。

（３）　辺ACに対応する辺はどれですか。

（４）　角Fの大きさは何度ですか。

（５）　辺EFの長さは何cmですか。



答え　（１）頂点E　（２）頂点B　（３）辺ED　（４）40度　（５）5cm

[例題１の解説]

形も大きさも同じであることを合同(ごうどう)であるといいます。

合同な図形同士はうら返したり回したりすることでぴったりと重なります。

重なり合う頂点、角、辺をそれぞれ**対応(たいおう)する頂点**、**対応する角**、**対応する辺**といいます。

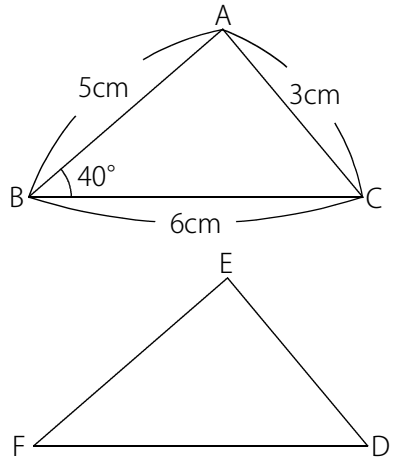
（１）　三角形DEFを右図のように回転させます。
　　頂点Aに対応する（重なる）頂点は頂点Eです。

（２）　頂点Fに対応する（重なる）頂点は頂点Bです。

（３）　辺ACに対応する（重なる）辺は辺EDです。

（４）　角Fに対応する（重なる）角は角Bです。
　　角Bは40度なので角Fも40度です。

（５）　辺EFに対応する（重なる）辺は辺ABです。
　　辺ABは5cmなので辺EFも5cmです。



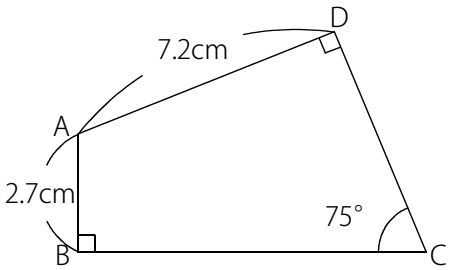
(C) 2014 min-san.com

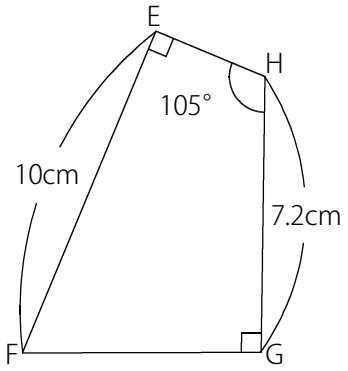
教科書Unit.56- 1　5年　合同・三角形の内角・多角形の内角
合同・対応

例題と解説

例題２

右図の2つの四角形は合同です。次の問いに答えなさい。





（１）　頂点Dに対応する頂点はどれですか。

（２）　辺BCの長さは何cmですか。

（３）　角Fの大きさは何度ですか。

（４）　辺CDに対応する辺はどれですか。

答え　（１）頂点G　（２）10cm　（３）75度　（４）辺FG

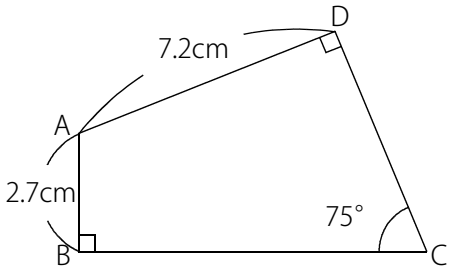
[例題２の解説]

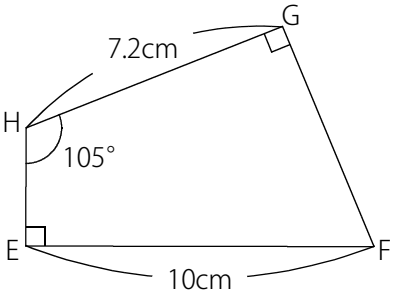
（１）　四角形EFGHを右図のように回転させます。
頂点Dに対応する頂点は頂点Gです。

（２）　辺BCに対応する辺は辺EFなので辺BCは10cmです。

（３）　角Fに対応する角は角Cなので角Fは75度です。

（４）　辺CDに対応する辺は辺FGです。





(C) 2014 min-san.com

教科書Unit.56- 1　5年　合同・三角形の内角・多角形の内角
合同・対応

例題と解説

ポイントまとめ

・形も大きさも同じであることを合同(ごうどう)であるといいます。

・合同な図形同士はうら返したり回したりすることでぴったりと重なります。

・重なり合う頂点、角、辺をそれぞれ**対応(たいおう)する頂点**、**対応する角**、**対応する辺**といいます。

(C) 2014 min-san.com